

燃烧性試験器
 防護服用
 FL-P

*片野邦夫



概要

防護服の燃烧性を評価する試験規格ISO 15025(JIS T 8022)は、消防隊員が活動時に着用する防火服の性能評価に用いられています。日本国内に於いては、公益財団法人日本防災協会様の防災製品性能試験基準において防火服、作業服の防災性試験として採用されています。試験方法としては、垂直に固定した試験片に対し、規定のバーナによる炎を一定時間接炎し、火炎の伝播、残炎時間、残じん時間、炎滴着火性、試験片に穴が開いたかどうか等々を評価します。

試験には、接炎のためのバーナ移動、接炎時間計の始動、接炎後のバーナ炎の消炎、残炎、残じん時間計の始動、残炎、残じん終了の目視判断、残炎・残じん時間計の停止等の一連の滞りのない作業が要求されます。

特長

- 1. 表1のとおり操作の自動化により個人差による影響を低減し試験の精度、再現性を向上。
- 2. 炎高さゲージや試験槽は、腐食性の生成物による劣化を抑えるためにステンレス(SUS304)製を採用。

表 1

操作	手動	自動
接炎のためのバーナ移動		○
接炎時間計の始動		○
バーナ炎の除去		○
残炎・残じん時間計の始動		○
残炎・残じん時間計の目視判断	○	
残炎・残じん時間計の停止	○	

仕様

バーナ	口径φ6mm 移動装置付
接炎角度	水平または30° (バーナの付け替えにより切り替え)
制御盤	接炎時間計、残炎時間計、残じん時間計等
試験槽	ステンレス鋼板(SUS304)製
試料ホルダ	ステンレス(SUS304)製
試験片寸法	幅160±2 × 高さ200±2 mm
本体寸法	約幅102×奥行78×高さ89cm
電気容量	単相 100V 約1A
規格	ISO 15025、JIS T 8022

*オプションにより、試験槽無仕様、特殊ホルダ製作等が可能です。

*製造技術部 主任